

大東和 武司教授 略歴および著作目録

主要略歴

- 1951年12月 広島県に生まれる
- 1975年 3月 愛媛大学法文学部法学科卒業（法学士）
- 1977年 3月 近畿大学大学院商学研究科商学専攻修士課程修了（商学修士）
- 1977年 8月 ドイツ連邦共和国キール大学世界経済研究所留学研鑽（1978年3月まで）
- 1980年 3月 近畿大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程単位修得満期退学
- 1982年 4月 日本文理大学商経学部経済学科専任講師（1987年3月まで）
- 1987年 4月 日本文理大学商経学部経済学科助教授（1990年3月まで）
- 1990年 4月 久留米大学商学部商学科助教授（1996年9月まで）
- 1995年 8月 連合王国University of Reading, Department of Economics, Visiting Scholar(1996年9月まで)
- 1996年10月 久留米大学商学部商学科教授（2000年3月まで）
- 1999年 6月 学校法人久留米大学評議員（2000年3月まで）
- 2000年 4月 広島市立大学国際学部教授（2017年3月まで）
- 2006年 4月 広島市立大学国際学部長・大学院国際学研究科長（2010年3月まで）
- 2010年 4月 公立大学法人広島市立大学過半数代表者（2012年3月まで）
- 2017年 3月 広島市立大学国際学部 定年退職
- 2017年 4月 関東学院大学経営学部教授（現在に至る）

主要学会活動・社会貢献

- 1977年 5月 日本貿易学会会員（1999年～2003年、2007年～2011年、2013年～2017年：理事）
- 1990年 6月 大分県商工会連合会地域活性化調査研究委員会委員長（1993年3月まで）
- 1990年12月 多国籍企業研究会会員（2008年8月～多国籍企業学会：2000年～現在：理事）
- 1992年 7月 久留米商工会議所商業振興協議会特別委員（2001年1月まで）（1998年～2001年：委員長）
- 1992年 9月 くるめ国際交流協会国際交流基本計画策定委員会委員（1993年3月まで）
- 1994年 7月 国際ビジネス研究会会員（2000年～理事、2015年～現在：副会長）
- 2001年 5月 中四国商経学会会員（2012年～2016年：理事）
- 2002年 9月 広島市教育委員会高・大連携推進協議会委員（2003年3月まで）
- 2004年 4月 財団法人広島市産業振興センター理事（2008年3月まで）
- 2005年 9月 広島市企業立地関係 委員会委員長（2013年～現在：審議会会長）

このほか

広島大学、佐賀大学、県立広島大学、山口県立大学、高崎経済大学、放送大学、広島修道大学、安田女子大学、福山大学、松山大学、福岡大学、九州産業大学などで非常勤講師歴任

賞罰：1996年11月 財団法人貿易奨励会奨励賞受賞（「九州ベース企業と多国籍化の方向」）

主要研究業績

1987年 2月 「小・開放・新興国への直接投資」『日本文理大学紀要』第15巻第1号,pp.127-134.

1987年 3月 「シンガポールの発展と国際金融市場」『日本文理大学商経学会誌』第5巻第1・2巻合併号,

- pp.239-257.
- 1987年 4月 ラグマン／ルクロウ／ブース『インターナショナルビジネス』（上・下）マグローヒルブック社（分担翻訳）（第3章「貿易障壁」 pp.63—97）
- 1988年 3月 「国際化と地域経済の自立」『日本文理大学商経学会誌』第6巻第2号,pp.125-147.
- 1988年 3月 『国際経営論』八千代出版（分担執筆）（第3部第1章「日本企業の国際化の現状」 pp.300-320）
- 1989年 1月 「多国籍銀行と折衷理論」『日本貿易学会年報』第26号,pp.64—69.
- 1989年 5月 アンケ・ホーグフェルト『英和多国籍企業辞典』中央経済社（分担翻訳）35項目）
- 1990年10月 ベーカー／ライアンズ／ハワード編『国際ビジネス・クラシックス』文眞堂（分担翻訳）（デュフェイ／ギディ「国際金融市場のイノベーション」 pp.524—556）
- 1992年 3月 「ポートフォリオ理論の核心と応用可能性」『日本貿易学会年報』第29号,pp.129-133.
- 1993年 4月 『多国籍企業論』八千代出版（分担執筆）（第4部第11章「金融国際化と多国籍企業」 pp.165-182.）
- 1994年 3月 「金融国際化の展開と企業との関係」『日本貿易学会年報』第31号,pp.116-120.
- 1995年 3月 「外国（産）系最終消費財と九州市場」『日本貿易学会年報』第32号,pp.116-119.
- 1995年 3月 『九州・アジア経済交流の新段階』九州経済調査協会（分担執筆）（第2章「九州企業のアジア展開：背景とメカニズム」 pp.29-45）
- 1995年 6月 「九州ベース企業と多国籍化の方向」『産業経済研究』第36号第1号,pp.1-62.
- 1996年 3月 『平成不況とこれからの企業経営』九州大学出版会（v+190 p.）（共編著）
- 1996年 3月 『国際ビジネス』中央経済社（分担執筆）（第7章「金融の国際化と多国籍企業」 pp.69—79）
- 1996年 3月 「フリー・スタンディング・カンパニイは多国籍企業か」『久留米大学商学研究』創刊号, pp.137-173.
- 1997年 1月 「フリー・スタンディング・カンパニイ」『世界経済評論』Vol.41 No.1,pp.55-63.
- 1997年 3月 「国際ビジネスの理解と本質」『久留米大学商学研究』第2巻第2号, pp.185-204.
- 1998年 3月 「九州地域における対内直接投資」『日本貿易学会年報』第35号, pp.155-159.
- 1998年 4月 「アジア企業とグローバル・スタンダード」『世界経済評論』Vol.42 No.4, pp.57-63.
- 1998年 7月 「英国モデル対外直接投資の一原型」『国際経済』第49号, pp.91-93.
- 1998年10月 ジェフリー・ジョーンズ『国際ビジネスの進化』有斐閣（分担翻訳）（「日本語版への序文」 pp.i-ii）
- 1999年10月 『国際マネジメント』泉文堂（16+316 p.）（単著）
- 1999年12月 「多国籍企業化論」『久留米大学商学研究』第5巻第1号, pp.1-17.
- 2000年7・8・9月 「小売企業グローバルレベル競争への進展」『世界経済評論』Vol.44 No.7 pp.51-55, No.8 pp.38-44, No.9 pp.57-59.
- 2000年 8月 「国際社会の多国籍企業」『広島国際研究』Vol.6 pp.45-55.
- 2001年 3月 『理論とケースで学ぶ国際ビジネス』同文館出版（分担執筆）（第16章「流通・金融ビジネスのグローバル化」 pp.259-272.）
- 2001年 3月 「グローバル競争の荒波に翻弄されるサービス・ビジネス」（『大競争時代における国際ビジネスの課題』早稲田大学産業経営研究所、産研シリーズ33所収, pp.197-219.）
- 2001年 3月 『ビジネスの諸相』九州大学出版会（分担執筆）（IV「21世紀のビジネス社会と企業経営」 pp.67-97）
- 2002年 7月 『商業英語研究と貿易研究の融合』成美堂（分担執筆）（第10章「企業の多国籍化をめぐる」 pp.195-212.）
- 2003年 9月 「カルフルの国際展開をめぐる」『所報』495号、バンコク日本人商工会議所、pp.34-37.
- 2004年 9月 「流通ビジネスと金融ビジネス」『ACFS年報』No.4, pp.11-26.

- 2005年 2月 カソン『国際ビジネス・エコノミクス』文真堂 (xii+406 p.) (共監訳)
- 2006年11月 『新版 理論とケースで学ぶ国際ビジネス』同文館出版 (分担執筆)
(第Ⅲ部第13章「サービス化とグローバル・ビジネス」 pp.202-216)
- 2008年 5月 『グローバル環境における地域企業の経営』文真堂 (iv+231 p.) (共編著)
- 2008年 6月 『現代アジアの変化と連続性』彩流社 (分担執筆)
(第1部第2章「多国籍企業の役割」 pp.39-67)
- 2010年 7月 『ラグマン教授の国際ビジネス必読文献50撰』中央経済社 (分担翻訳) (pp.46-47, pp.70-74.)
- 2012年 9月 『三訂版 理論とケースで学ぶ国際ビジネス』同文館出版(分担執筆)
(第Ⅲ部第13章「サービス化と国際ビジネス」 pp.196-211)
- 2012年10月 『多国籍企業と新興国市場』文真堂 (分担執筆)
(第1部第1章「多国籍企業の史的検討」 pp.17-32)
- 2014年 3月 「地域企業の革新：ルーチンと創造」『世界経済評論』Vol.58 No.2, pp.22-26.
- 2015年 6月 「地域企業の革新：ルーチンと伝統の翻訳」『国際ビジネス研究』第7巻第1号、pp.3-13.
- 2017年 2月 「国際ビジネス研究の余白」『世界経済評論』2017年3・4月号Vol.61 No.2, pp.78-79.
- 2017年 3月 『〈際〉からの探究：つながりへの途』文真堂 (分担執筆) (「はしがき」 pp.iii-viii)

その他多数

教育：1998年 4月～2000年 3月 (久留米大学大学院比較文化研究科)

修士 (商学) 学位授与 主査：3名 副査：2名

2000年 4月～2017年 3月 (広島市立大学大学院国際学研究科)

修士 (学術) + 修士 (国際学) 学位授与 主査：59名 副査：36名

博士 (学術) + 博士 (国際学) 学位授与 (課程博士) 主査：5名 副査 3名

(論文博士) 主査：1名 副査：1名